

ピンクリボンシンポジウム 2013

学んで、
知って、
伝えよう。
乳がんのこと。



最新の乳がんの話題について
ご講演くださいます

中村 清吾 先生

昭和大学医学部乳腺外科教授
昭和大学病院プレストセンター長



乳がん看護認定看護師の
視点で早期発見と検診の
大切さをお伝えします

瀬畑 善子 さん

神奈川県立がんセンター看護局
乳がん看護認定看護師



10/6 日

有楽町
朝日ホール

13:00～16:00 (開場12:00)

定員700名 (応募多数の場合は、抽選)

申込締切 9月18日(水)

※手話通訳・PC要約筆記あり



ご自身の体験をもとに、
早期発見と検診の大切さを
お伝えします

山田 邦子 さん

タレント



申し込み方法等の詳細は、チラシ裏面または公式サイトをご覧ください。

ピンクリボンフェスティバル

検索

私たちは、ピンクリボン活動を応援しています

協賛：大鵬薬品工業(株)

協力：シスメックス(株)、リコーリース(株)

主催：日本対がん協会、朝日新聞社 後援：厚生労働省、日本医師会、日本看護協会、東京都 特別協力：ソネット(株)

問い合わせ先 ピンクリボンシンポジウム事務局 TEL03-5565-7095 (平日/10:00～17:00、土日祝日を除く)

学んで、知って、伝えよう。乳がんのこと。

現在、日本人女性の15人に1人が乳がんになると言われています。

乳がんは早期に発見し治療すれば治癒率が高いと言われています。しかし、毎年1万2千人を超える方がなくなっています。乳がんは他人事ではなく、あなたの、そしてあなたの家族の問題です。12回目の開催となる今回は、乳がんの正しい知識と最新情報、体験を通じて早期発見と検診の大切さをお伝えします。



プログラム 開場 / 12:00 開会 / 13:00 閉会 / 16:00

13:00~13:10	開会挨拶
13:10~14:00 基調講演 I (50分)	『乳がんの診断と治療—最前線の話より—』 講師 中村 清吾 先生 昭和大学医学部乳腺外科教授・昭和大学病院プレストセンター長
14:00~14:20 基調講演 II (20分)	『乳がんと向き合って—自分らしく過ごすために—』 講師 瀬畑 善子 さん 神奈川県立がんセンター看護局 乳がん看護認定看護師
14:20~14:50 ゲスト講演 (30分)	『大丈夫だよ、がんばろう!』 講師 山田 邦子 さん タレント
14:50~15:10	休憩 (20分)
15:10~16:00 Q&A (50分)	皆様から応募時にいただいた質問に、専門医・乳がん看護認定看護師・ゲストの皆さんがお答えくださいます 回答者 中村 清吾 先生、山田 邦子 さん、瀬畑善子 さん 進行 田村 あゆみ さん
16:00	閉会挨拶

総司会: 田村 あゆみさん (フリーアナウンサー)

申し込み方法

①招待状送付先の参加者氏名(ふりがな)・性別・年齢・郵便番号・住所・電話番号 ②複数参加の場合は、全員の氏名(ふりがな)・性別・年齢 ③講師への質問 ④手話通訳(PC要約筆記あり)を希望の場合は人数を明記の上、下記のいずれかの方法で「ピンクリボンシンポジウム東京会場」係までお送りください。

[宛先]

は が き 〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-4-201「ピンクリボンシンポジウム東京会場」係

F A X 03-5565-4669

*「応募フォーム」のボタンをクリックしてください

インターネット <http://www.pinkribbonfestival.jp/event/symposium/tokyo.html>

※ご記入いただいた個人情報は日本対がん協会が取得し、シンポジウム運営のために利用いたします。なお、お申し込みいただいた方には、日本対がん協会より各種ご案内をお送りすることがあります ※講師へのご質問に病歴等の個人情報が記入されている場合は、ご本人様の同意の上、ご提供いただいているものとみなします ※お名前を重複させてのお申し込みはご遠慮ください ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます

[締め切り日] 9月18日(水) 必着

[定員] 700名

[発表] 応募多数の場合は、抽選の上、シンポジウム開催の1週間前までに、「招待状」を発送いたします。

問い合わせ先

ピンクリボンシンポジウム事務局 | 〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-4-201
TEL: 03-5565-7095 (平日/10:00~17:00、土日祝日を除く) FAX: 03-5565-4669